



2024年6月28日

各位

会社名 株式会社スパンクリートコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 村山典子
(コード：5277 東証スタンダード市場)
問い合わせ先 管理課長 西澤智博
(TEL. 03-5689-6311)

上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2024年3月31日時点において、東京証券取引所スタンダード市場における上場維持基準を満たさない状況となりましたことから、下記のとおり「上場維持基準の適合に向けた計画書」を作成いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2024年3月31日時点における東京証券取引所スタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっております。「株主数」「流通株式数」「流通株式比率」は適合しておりますが、「流通株式時価総額」については適合していません。当社は、今回不適合となった「流通時価総額」を2026年3月末までに上場維持基準に適合すべく、各種取り組みを進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (基準日時点)	1,282人	25,882 単位	6.8 億円 (不適合)	27.7%
上場維持基準	400 人	2,000 単位	10 億円	25%
計画書に記載の項目			○	
計画期間			<u>2026年3月末</u>	

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針、課題及び取り組み内容

(1) 課題認識及び基本方針

今回、上場維持基準に適合していない項目は、「流通株式時価総額」となります。「流通株式時価総額」の構成要素は、「時価総額」と「流通株式比率」であり、基準未達につきましては、当社株価の低迷及び流通株式比率が低水準であることが要因であると考えております。当社としては、「流通株式時価総額」の適合を2026年3月末日までに実現するための目標値を基準日における「平均株価310円」「流通株式比率35.0%」と定め、「企業業績の向上」「事業法人等保有株式数の縮減」を基本方針とし、以下の施策に取り組んでまいります。

(2) 取り組み内容

<企業業績の向上>

- ① 新たな販路を構築し、超高層マンション・大型倉庫・競技場の床材拡販に注力し、工場の操業度及び利益の確保に努める。
- ② 総製造原価上昇に対応した販売価格の適正改定。
- ③ スパंकリート事業において、他社のコンクリート製品、工法とのコスト競争力を強化するとともに工場の効率化を図り、同時に顧客ニーズへの即応体制を構築し、製品の品質安定・改善に努める。
- ④ スパंकリートの生産ラインを活かした、より付加価値の高い新製品の開発に努める。
- ⑤ 収益基盤の安定化を図るために、不動産事業の着実な推進を図る。

<事業法人等保有株式数の縮減>

- ① 当社は、法人株主の比率が37%と高いことが、流通株式比率の低下要因となっています。法人株主の一部には、安定株主の確保を目的として取引先に保有を依頼した株式があります。今後は、株価に与える影響を考慮しながら中長期的に、保有取引先企業に対して売却を働きかけ、流通株式数の増加を図る。

以 上